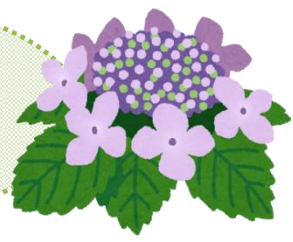




スタートライン

図書部&進路指導部
からの進路情報を発信します。

2021年
夏号



☆小論文対策してますか？

図書館には、小論文への取り組みを手助けする本が沢山あります。その中の何冊かを紹介します。

★岩波ブックレット

「はじめの一步、はじめの一冊」をモットーとし、岩波書店から出版されている平均70ページの小冊子。憲法・平和・人権・環境などが主なテーマで、コンパクトにまとめられた知識を増やすのに適した本です。

★「小論文これだけ!」シリーズ

著者は樋口裕一さん。文章の書き方指導の本も含めると100冊以上の著書を出版。このシリーズは、超基礎編に始まり、初めて小論を学ぶ人にわかりやすい本です。その本を終了した後は、看護、教育、経済など、学部別のノウハウ本に進みます。段階を踏んで学べる天高小論文対策人気図書です。

★月刊新聞ダイジェスト

日本国内で発行された新聞(主に全国紙)の記事を集約し、1ヶ月のニュースを1冊にまとめた雑誌です。政治・経済・教育など、項目別にまとめられているので読みやすいです。社説の読み比べもおもしろいです。巻末に今月のキーワード、時事問題、一般教養問題などがあり、公務員試験対策本としても使えます。

★「文藝春秋オピニオン 2021年の論点100」

『ビリギヤル』の坪田先生が、小論文対策として、おすすめしている本です。

- ①文章が明晰で、論理的、長さも2400字程度と読みやすい。
- ②旬のテーマを政治・経済から芸能・文化まで幅広く網羅。
- ③噛み応えがある文章なので、何度か音読するだけでも、国語力が向上。

★「朝日キーワード」

朝日新聞の記者がポイントをわかりやすく解説。入試小論文、就職試験、資格試験対策にぴったりです。



<岩波ブックレット>



<小論文これだけ!>シリーズ



おすすめの本

『マジ文章書けないんだけど ～朝日新聞ベテラン校閲記者が教える 一生モノの文章術～』

前田 安正 著 大和書房

朝日新聞ベテラン校閲記者が教える、一生モノの文章術。文章を書くことに戸惑いを感じている人に向け、文章の書き方を初級～プロ級のステップごとに、ストーリー仕立てで解説しています。

簡単な問題を楽しみながら、文章がうまくなる、とってもお得な本です。



『手紙屋 蛍雪篇』

～私の受験勉強を変えた十通の手紙～
喜多川泰 ディスカヴァー・トゥエンティワン

何のために勉強するんだろう? 何のために大学に行くんだろう? 進路に悩む女子高生が、「手紙屋」と手紙のやり取りをすることで、勉強することの意味とその面白さを知りました。受験を控えた2、3年生に読んでほしいです。

『手紙屋』

～僕の就職活動を変えた十通の手紙～
喜多川泰 ディスカヴァー・トゥエンティワン

就職活動になかなか取り組めない大学4年生が主人公。書齋のようなカフェで手紙屋のチラシを見つけ、10通の手紙のやり取りが始まりました。自分にかけていた就職・働く事に対する考え方に気づいてゆきます。就職する時の心構えや、働くことの意味を考えるきっかけになる本です。蛍雪篇とあわせて読んでください。